

春の加賀百万石を巡る旅

平成31年4月4日 曇り



鯖江駅前

鯖江駅に集合。メガネ枠生産日本一の鯖江市。モニュメントの前で出発の記念写真。金沢に向かって出発 !!

金沢に着いて現在地を確認する。

「え〜っと……」

最初の目的地は…？

地図上で探す。

「ねえ。」

「こっちじゃない…？」

初めての土地は分からない！！

そんな時は、地元の人に聞きましょう。





ひがし茶屋街
風情あふれる金沢三茶屋街の
一つ。木虫籠(キムスコ)と呼
ばれる美しい出格子がある古
い街並みが残っています。



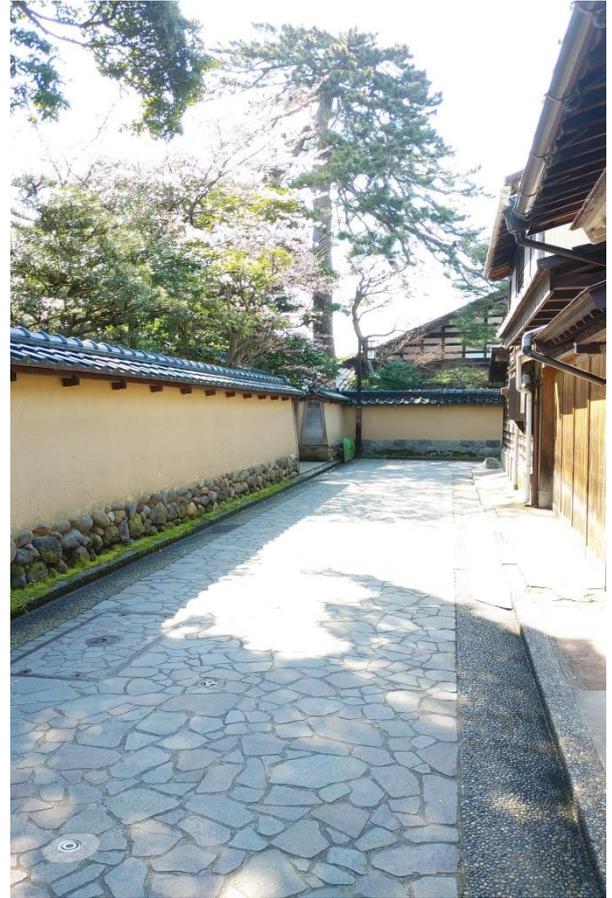
兼六園

若い頃は、さほど思わなかったのに時の流れが美しい庭への感動を呼び起こしてくれました。歴史ある庭を代々受け継いで大切に守っている人達に頭が下がりました。

武家屋敷跡

武家屋敷界隈は、用水と美しい土塀が歴史を感じさせ、趣のある素敵な所だった。

冬はこの土塀を雪から護るため、こもで囲いが施され、この風景も兼六園の雪つりと同様に、金沢を代表する冬の風物詩となっている。



感想

数十年振りの金沢駅を降りた。都会化されたあまりの変貌ぶりに、思わずキョロキョロ。

旅程表通りのスケジュールで散策を楽しみ、兼六園では2組の花嫁さんと出会い「綺麗ね！お幸せにね！」と祝福したり～。

冷たい風に首をすくめながら「黄金の蔵」の前では「すごい！」と感嘆の声を上げたり、道中、笑いこけたり。と和気あいあい、学生時代に戻ったような楽しい旅だった。



今回の総歩数 13.900 歩 歩いたね～！